



サロンあべの

「梱包ひもで作る

雛人形」

サロン・あべの2月の出会い

平成23年2月19日(土) (サ

ロン・あべの) 2月の出会いは、

「梱包ひもで作る雛人形」と題

して、米村金治さん(大阪市教

育委員会インストラクターバン

ク登録、野と森に遊ぶ文化協会

公認講師、草花クラフト作家)

をお迎えして開催しました。

作業をするため、テーブル3つ

をくっつけて準備をしました。

そして、この日に作る雛人形の

材料が参加者に配られました。

・材料

準備していただいた材料は、

梱包ひも4本、和紙の千代紙4

枚、黒い縦しわのある紙片、大

と小。金糸2本と綿棒1本。そ

して、フラット台座一式(台、

赤い布、透明ケース)でした。

(材料費1セット11300円)

・雛人形作り

まず、お雛様の胴体となる部

分を作っていきます。梱包ひ

もを真っ直ぐにして、和紙の千

代紙をたるまないように巻いて

いきます。千代紙の両端には、

あらかじめ両面テープが張られ

ていてシールを剥がしてとめま

す。

千代紙は、赤や青や緑などそ

れぞれ2種類の濃淡の綺麗な模

様の紙でお雛様の着物の部分と

なります。梱包ひも4本に千代

紙を巻いた後、赤の濃淡2本を

重ねて女雛作りです。少し力が

いりますが文結びにします。男

雛は、青や緑の濃淡で同様に2

本を重ねて結んでいきます。そ

して結んだ梱包ひもの長さより

千代紙の幅が1cm位短いので千

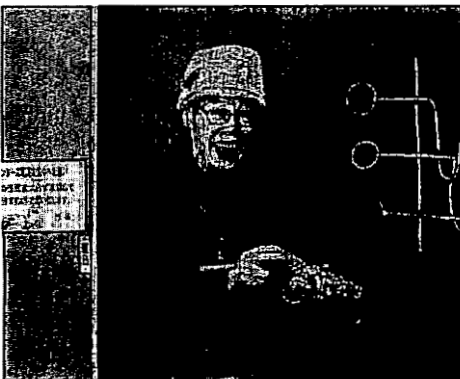
代紙の張られていない所を切っ

ていきます。結び目から両側に

伸びた4本の梱包ひもの先を丸

みをもたせながら曲げて根元に

差し込んでいきました。これが



お雛様の着物と袂となります。雛人形が立つか、バランスを調整します。

次に頭の部分を作っていきます。

綿棒を2つに切って、顔の部分となる綿棒の先半分に黒い紙を糊付けて巻いていきます。黒い紙は髪の毛となるもので、それが小さい方が男雛の頭になります。大きい方が女雛の頭になり、金色の糸で絞めて結びます。出来上がった顔の部分を先ほど作った梱包ひもの結び目の中心に差し込みます。

これでお雛様は出来上がりです。千代紙の柄などで人それぞれ違うお雛様が作られました。

お雛様を作った後、今度は飾り台を作りました。ケース台に赤い生地を両面テープが張られているのを剥がして貼ります。そしてお雛様が動かないように両面テープの上に置いて2体を飾ります。透明ケースで蓋をして完成です。

参加者が雛人形作りに夢中になりながら、随時休憩をとりました。

手順は簡単な結び人形ですが、出来上がったお雛様は作り手の個性が感じられそれ

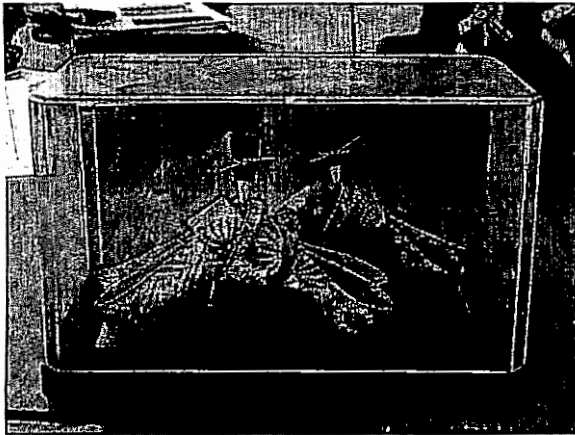
ぞれの表情を見ることができました。雛人形の完成後に参加者に意見や感想を聞きました。

「不器用だが楽しく作れた。」

「家で飾っておく。」など

米村さんには、この日のための材料の準備や両面テープの作業など、細かな準備をしていただきました。3月の節句より一足早い雛祭りを楽しんだ（サロン・あべの）2月の出会いでした。

（参加者16名 山村貴司）



美智子のこんな話

岸田美智子

障害者の社会進出!!

以前、このコーナーで、重度障害者のはなさんの就職活動の事を書きましたが、はなさんは、大学で教えたり、保育園のバイトをしたりして、労働分野にも重度障害者が入った新しい形を提起していました。先日の朝日新聞にも労働の領域に障害者が社会参加する動きを見付けて感動しました。その記事は、数年前にベストセラーになった「五体不満足」の著者である乙武洋匡さんの事が載っていました。彼は、この4月から、東京都内に保育園を作り、園舎の入り口にカフェやギャラリーを設置して、周囲の住民と園児を交流させながら、地域全体で子育てをす

る環境を作りたいと動き出すそうです。彼は、昨春までの3年間、公立小学校の担任を務めた経験を本にまとめていましたが、この経験を活かして、とても素晴らしい保育園を実現できていると思います。この彼のような社会進出ができていく障害者は、まだまだ一握りだと思えますが、ぼつぼつ増えてきているのも事実です。

私の知っている豊中市に住んでいる重度障害者の井上やすしさんは、電動車いすでどこにも出社します。両手足がほとんど使えないので、食事も自分でできないのですが、ヘルパーなしでは食堂やレストランに入り、店員に食事介助

を頼みながら、食べ歩きを楽しんでいます。そんな彼は、言語障害もありますし、脳性マヒ特有の二次障害で、首にカラーを巻いています。そして、障害者の働く場である「えーぜつとの会」の代表も務められています。そんな彼が、今回、豊中市の市議会議員に立候補されるようです。このように、重度障害者も社会の歯車の一つとして社会参加していく動きが、今後どんどん広がってほしいものです。

お知らせ

<サロン・あべの>4月の出会い

- 内容：「肌で感じる世界を広げたい」
～ダンデム(2人乗り)自転車普及を目指す～
- お客さま：柏木佳子さん(全盲・府職員)
- 日時：4月16日(土)午後1時～4時
- 場所：育徳コミュニティーセンター、2階・
研修室
[大阪市阿倍野区阪南町5-15-28、
TEL06-6621-1901]
- 会費：なし
- 問合せ先：TEL06-6691-1028
(富田慶子)

年齢に応じた役割

この週末、私の長男が通っている学童保育の新役員のための懇親会があった。順番のため来年度から役員になった私は、果たして自分にやっていたのか不安になりながら参加した。

懇親会で酒がまわり、年齢のことが話題になったら、予想したとおり私が一番年長だった。私より二つ下の人が「ええ、先輩ですか。それは嬉しい」と言っていた。つまり自分がいちばん年上でなかったことを喜んでいっているわけである。学童保育の役員で年がいつていることが良いことなど、ほとんどあるものではない。子どもたちのキャンプ活動の準備をしたり、バザーで何かを作ったり、体力と器用さが要求されることばかりで、「亀の甲より年の功」なんていうことはほとんどない。子どもが学童にいるときだけ、そういう経験をするのであるから、年が

っているだけ経験豊富というわけではないこともある。

親たちは、学童のキャンプのときには夜更けまで親どうしで語り合い、次の日には早朝から山に登り、川を渡り、花火の用意をするなど、体力勝負の仕事が始めるのだから、もともと若いときから体力のなかった私には、非常に辛い。しかし、それ以外に私が少し戸惑っているのは、年長の人間としてどう振る舞った方がいいのかということがある。これは私には全く新しい経験らしいのである。

だいたい私は若いころよりソーシャルワーカーとして仕事を始めたにもかかわらず、ひどく人みしりのするタイプの人間で、初対面の人はあまり話さない。新役員の顔合わせの場なんていうときには、たいてい黙って数時間を過ごす。

若いときには、周りの年上の人たちが盛り上がって話し合っている中、それを黙って聞いているのは、若者らしく慎んでいるのだろうと思われ、それほど不自然ではないだろう。

しかし、年をとってから若い人たちが楽しく勝手に談笑しているのを黙って見ていると、ただ単に話に入っていけないだけという感じにな

る。とはいえ、無理に入っていくこともできないので、やっぱり最低限の微笑だけは浮かべて、話に耳を傾けていた。

考えてみれば、私は教員として、こういう経験には慣れている。合宿のときに学生たちが恋愛談義かなにかで熱心に語り合っていたら、私などはもう出番がない。退屈しているそぶりを出来るだけ見せないようにして、やっぱり聞いているだけなのである。ただこの場合は、彼らが学生であるために、私には黙っていてもそれなりに「若い人たちを見守る先生」という役割があったように思う。学童保育の親の集まりでは、そういう役割はもちろんないわけである。「年齢なんて関係ないですよ」と、若い父親たちは言ってくれるだろうが、それで喜んでいられない。実際、三十代の若い父親たちと同じように動けるわけではないのである。「年齢は関係ありますよ」と言いたいのが、私と同じ年でも元気がいい人いるので、これも簡単には言いにくい。

五十をすぎて、まだ小学生の子の父親なのである。それは幸せなことだと思っている。ある程度、人生を終えてきた者として細かいことにはこだわらない。譲るところは簡単に譲ること

ができるような気がする。そういうゆっったりとした気持ちで役員の仕事も乗り切るしかないと考えている。(知)



サロン・あへの毎月の感謝

カンパ、お菓子等
ありがとうございます。

カステネット、つくしの会、町野旬子、
平岡太、その他の方、(敬称略)

晴れのち晴れ

稲垣恵雄

■ご縁

先日、ヘルパーさんのAさんが、「娘がご縁あってこの3月に結婚しますねん」とうれしそうに話されるのである。それで私は「おめでとうございます」と祝福した。

ところでこの「ご縁」は「えん」の他に、「ふち」や「へり」と読み、意味は、

- 一、人と人との関係
- 一、ゆかり、つづきあい
- 一、家の外側に添えた細長い板敷などである。(広辞苑)より

なお「縁」の熟語としては「仏縁、良縁、悪縁、因縁、縁談、血縁、地縁、縁側、縁故」などがあるが、この中でも最初に浮かぶのは縁談(結婚)である。それだけに結

婚というのは深いご縁で夫婦が結ばれているのではないか。

今は亡き母が存命中によく「縁とは自分で作るのではなく、向こうから(自分の思いを越えた)与えられるものだから、単に縁とは言わないで、ごをつけてご縁と言うようにしなさい」と私に言い聞かせていた。

そう言えばサイフでも貯金箱でも最初に五円玉を入れておこなわしがある。これはお金がたくさんたまりますように、またお金にご縁がありますようにとの語呂合わせで

五円玉を入れておくのである。

冒頭に書いたヘルパーのAさんはとてもやさしくて親切な人なので10年近くもお世話になっている。これからもずっと続けてもらうためにもAさんとのご縁を大切にしたいと念じている。



中村かずみ

家族でアメリカ!

ケンタッキー州滞在記



「外国暮らしはそんな」ところ変われば」の連続です。

下の子供たち2人が通う小学校で、避難訓練がありました。日本で避難訓練といえはまず火事、そして地震に備えるのが普通でしょう。整列して外に出るとか、机の下に入るとか。ところがグレンドオーバー小で教わるのは、

*窓から離れて

*床にうずくまること

なんとトルネード、竜巻に備えての避難訓練なのです!!

「今日はびっくりしたよー」と、帰ってきたコウジとサキが興奮気味で説明してくれました。

確かに天気予報でも、トルネード警報は耳にしていました。北米大陸の中央あたり、幾州にもまたがる平原がどこまでも続く地帯では、時に大きな竜巻が発生することがあるのだそうです。交差点の信号も、ワイヤーに吊されて縦になっているのを見かけては面白がっていたのですが、それも強風対策で、街路の信号柱がポツキリ折れてしまうこともあるくらいなのだとか。

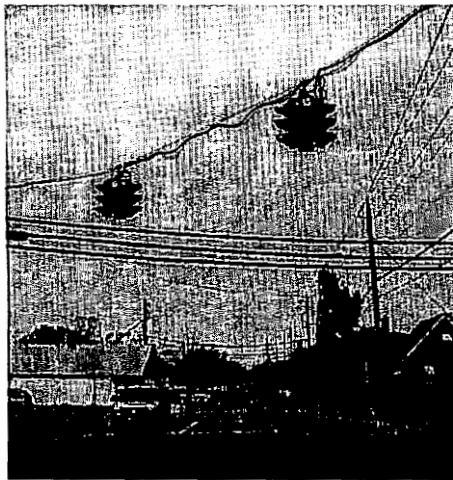
以来、昼は家で留守番の私も、風が強い日には大きな窓には近づかず「家では洗面所に逃げ」という学校の教えを守って、洗面所で本を

読んだりしていました。日本でも、地震の時は柱の多い狭い部屋トトイレに逃げると言ったりしますが、アメリカで「洗面所」とは、洗面台とトイレとバスタブが一緒になって、もしかすると6畳以上、そこで暮らせそうな広めの部屋になるのも日本の住宅事情と違うところです。

他にも学校で日本と違うと言えはなんと、「正解」に○をつけません!

○が正解で×が不正解。そんな決まりは日本式で、なんと欧米では正解にはチョンとチェックマークをするのが当たり前。そして不正解の方を丸で囲ってきます! (ここが違いますよ)と強調するため?)

下の子供たちは驚きつつも流れて理解したそ



ぶら下がり信号機!

暖かくなってきました。それと共に、目鼻がムズムズしてきた方も多いのでは。我が家では私と長男が花粉症で、毎年春秋には目薬やマスクが手放せません。

ところがアメリカに在る間にはまったく平気でした!ケンタッキー州に花粉症がないワケではなく(それどころか全米一患者が多い地域、だそうです)、あちらで目がチカチカ鼻がムズムズするといったHayfever(=干し草風邪)、原因が干し草なのだとか。さすが競走馬の大産地です。長く住めば私たちも、干し草でくしゃみをする様になったのかも。



小学校にて。表は生徒の平均成績。公立各校で公表、競っていました。



中学にて、入学書類にサインするカズキ。なんでも生徒自身が署名します。

うですが、会話の出来ない 長男カズキはかなり納得がいかかった模様です。

モートン中学の養護学級でくれるクイズ(犬の絵と「DOG」を結ぶなど)のプリントに、正解だと先生が「チェック」をくれた上から、カズキが自分で赤丸を書いています。時には「100点」とか花丸(当然アメリカにはない誉め方)も、自分で書き込んでいたりして微笑ましく見ていましたが、今にして思えば不満の表れだったかも?丸をくれない先生に『正解だよ!』と主張していたのかもしれない。

当時、毎日連絡帳をやりとりしたり電話がきたり、学校を訪ねたりとかなり連絡はとっていましたが、やはり生活面や諸注意が中心でした。何ヶ月も後、英語に慣れてきた弟妹がテストを受けて持ち帰る様になってやっとな、そういえばカズキは?と気がつくとは迂闊でした。でも先生はさすがです。いつの間にかカズキ流にあわせて、正解には丸をつけてくれるようになっていました。

〈竜巻な映画紹介〉

「オズの魔法使い」(1939年120分)

竜巻で飛ばされたドロシーは、不思議な国のカカシヤブリキのきこり、ライオンと一緒に旅をします。魔法使いに家に帰してもらうために。

不朽の名作ミュージカルです!

竜巻といえばコレ!舞台はカンザス州、ケンタッキー州の隣です。科学者が竜巻を追うサスペンス映画「ツイスター」(1998年)の観測装置「ドロシー」の名。「ドロシー」は、もちろんこの作品から(笑)





4月はどこのサロンの、
どのテーマが
お気に入りですか。
いい出会いしませんか。

■「サロン淀川」4月の出会い

日時：4月17日(日)午後1時30分～4時
内容：「アロマキャンドルを始めてみませんか」
～アロマオイルにより様々な効能・効果が得られます。
ストレス解消にも役立ちます～

ゲスト：宮本志津代さん(サロン淀川スタッフ)
場所：「やすらぎ」大阪市淀川区三国本町2-14-3
会費：なし
問合せ先：淀川区社会福祉協議会(ボランティア・ビューロー)
TEL06-6394-2900

■「サロン・にしよど」4月の出会い

日時：4月23日(土)午後1時30分～3時30分
内容：未定
ゲスト：未定
場所：西淀川在宅サービスセンター「ふくいく」
大阪市西淀川区千舟2-7-7
会費：なし
問合せと申込み先：TEL090-9864-9678(中本)

■サロン「アイ」4月の出会い

日時：4月9日(土)午後1時30分～4時
内容：音訳でお手伝いできること
ゲスト：生野区音訳グループ「かたつむり」
場所：生野区在宅サービスセンター「おかちやま」2
階ボランティアルーム
大阪市生野区勝山北3-13-20
会費：なし
問合せ先：生野区社協(ボランティア・ビューロー)
TEL06-6712-3101

○サロン「アイ」便りの音訳テープあります。
ご希望の方は西浦まで。
TEL06-6757-8574(西浦)

■「サロンにし」4月の出会い

日時：4月9日(土)午後2時～4時
内容：折紙を楽しもう!!
折紙は準備していますが、折りたい紙があれば
ご持参ください。
場所：西区在宅サービスセンター「ながほり」
[大阪市西区新町4-5-14]
会費：無料
問合せ先：宮脇淳TEL090-3949-6973

■《てくてくすみよし》4月の出会い

日時：4月9日(土)時～時
内容：清掃・河川敷でBBQだよーん
場所：大和川西公園
参加費：1,500円
申込みと問合せ先：山本篤江TEL06-6692-8411
携帯TEL090-5168-5977

■「サロン・つるみ」4月の出会い

日時：4月3日(日)午後1時30分～4時
内容：「認知症について」～症状と対応について～
ゲスト：古長 智さん(グループホーム放出ゆおびか)
場所：鶴見区民センター3階 [大阪市鶴見区横堤5
-3-15]
参加費：なし
問合せ先：鶴見区社協(ボランティア・ビューロー)
TEL06-6913-7070

■「サロンいたみ」4月の出会いはお休みです。

<サロン・あべの>Vol.297 発行：平成23年(2011年)3月19日 定価¥100
編集人：<サロン・あべの>運営委員会 表題：中西利香・筆
事務局：〒545-0021大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 冨田慶子方<サロン・あべの>
TEL・FAX06-6691-1028 郵便振替口座：サロン・あべの00950-9-26941
印刷：セルフ社〒546-0044東住吉区北田辺町4-23-2ミスターDビル2F06-6719-8212
ホームページ：http://pweb.sophis.ac.jp/oka/salon/「サロン・あべの」でも検索できます